

AI-OCRサービス提供業務 単価明細

別紙

		ユニット単価（税抜）			
No	リクエストの種類	ユニット	予定処理件数	分類別の総ユニット数	総ユニット数×ユニット単価
1	空欄と認識されたパーツ	1ユニット	0件	139,290ユニット	0.00円
2	チェックボックス		139,290件		
3	エントリーのみ指定したパーツ		0件		
4	上記に該当しないパーツ(テキスト等読み取りパーツ)	10ユニット	183,100件	1,831,000ユニット	0.00円
5	帳票の仕分け		0件		
(A)リクエストの種類ごとの予定処理件数を元にユニット数を算出し単価を乗じた金額の合計額				1,970,290ユニット	0円
6	最低利用ユニット	8,000,000ユニット	1件	8,000,000ユニット	0.00円
(B)最低利用ユニット数に単価を乗じた金額の合計額				8,000,000ユニット	0円
				利用料(B)	0円

- ①「設定単価」における積算単位を「ユニット」と定義します。利用料金はユニットを元に「AI-OCRサービス単価明細」に記載の単価（税抜）で設定します。1ユニットの単価は少数点第3位までとします。
- ②リクエストの種類が分類Aとなっているリクエストは1件の処理がそのまま1ユニットと換算します。
- ③リクエストの種類が分類Bとなっているリクエストは1件の処理は10ユニットとして換算します。つまり1ユニットの単価がリクエストの単価に連動する形となります。
- ④利用料金は、令和8年6月30日時点における実績に応じて、総ユニット数にユニットの単価を乗じた額の合計とします。利用料金は以下の計算式で算出します。利用料金が1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てて1円単位で計算します。
(分類Aのリクエストの総ユニット数＋分類Bのリクエストの総ユニット数)×ユニット単価＝利用金額
- ⑤「設定最低利用料金」として、総ユニット数が8,000,000ユニット分に該当する金額を④の利用料金に関わらず、利用期間にかかる本製品のサービス基本料とします。
④による利用料金が当該金額に満たない場合に適用します。
- ⑥支払額は、④又は⑤により算出した金額に、消費税(消費税及び地方消費税)を加算した金額とします。